

(別紙5)

整理番号 2024P-330
補助事業名 2024年度 福祉車両・就労支援車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 楽笑

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

中途障害から発症する高次脳機能障害の当事者が増えていること、高齢の保護者が多いため事業所までの送迎ができないこと、本人の障害特性により自力での通所が難しいなどの課題があります。そのため、高次脳機能障害をもつ利用者が福祉サービスを利用し、本人が望む生活を豊かにするため、8人乗りワンボックスカーの車両整備をします。

(2) 実施内容

移送車4 ノア <https://rakusho.or.jp/>

高次脳機能障害のある成人利用者を対象に、平日の8:00～9:00、15:30～17:00で自宅およびグループホームへの送迎を行います。

送迎車両が無いため待機している方3名と、今後の新規利用者2名を見越して助成整備車両を8人乗りとします。

また山間部や道幅が狭いご家庭への対応をするため、普通車のワンボックスを整備します。



車両の外観



実際に使用している様子

2 予想される事業実施効果

送迎希望利用者（高次脳機能障害）5名×21日＝ひと月105名の新規送迎利用者

山間部や道幅が狭いご家庭の送迎にも幅広く対応できるようになったこと、外出支援でも小回りがききやすいため駐車場が狭い場所など利用でき、事故のリスクの軽減が期待されます。

また、段差が低い車両のため利用者は乗降車しやすく、介助者も介助の負担が低く、安全に移乗でき、事故や怪我のリスク軽減にもつながることが期待されます。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

社会福祉法人楽笑Web <https://rakusho.or.jp/>

2025.03.26に更新された記事です

令和7年2月21日 公益財団法人JKA様より車両助成を頂きました。

令和7年2月21日に公益財団法人JKA様より、日中支援センター-緑兵衛へ電動車を頂きました。
こちらの車両は、生活介護利用者、とりわけ高次脳機能障害を持つ当事者を等々とともに外出活動の幅を広げること、そして、燃費のよいハイブリッド車という利点を生かし、今車両を助成頂きました。公益財団法人JKA様に感謝いたします。
<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



社会福祉法人楽笑Facebook <https://www.facebook.com/fukushi.rakusho>



社会福祉法人楽笑さんは社会福祉法人楽笑にいます。

3月26日 23:25 · 愛知県 蒲郡市 · 🌐

【ご報告】

令和7年2月21日に公益財団法人JKA様より、日中支援センター-緑兵衛へ頂きました。

こちらの車両は、生活介護利用者、とりわけ高次脳機能障害を持つ当事者を等々とともに外出活動の幅を広げること、そして、燃費のよいハイブリッド車と燃料費を抑えることを目的としています。

今車両を助成頂きました、公益財団法人JKA様に感謝いたします。

<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

#公益財団法人JKA様 #車両助成

#社会福祉法人楽笑 #生活介護 #日中支援センター-緑兵衛



(別紙5)

社会福祉法人楽笑Instagram https://www.instagram.com/rakusho_news/



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人 楽笑（シャカイフクシホウジン ラクショウ）

住所： 〒443-0021

愛知県蒲郡市三谷町須田10番地68

代表者： 理事長 小田 泰久（オダ ヤスヒサ）

担当部署： 日中活動支援部（ニッチュウカツドウシエンブ）

担当者名： 管理者 仲川 舞（ナカガワ マイ）

電話番号： 0533-66-6228

F A X： 0533-66-6229

E - m a i l： nakagawa@rakusho.info

U R L： <https://www.rakusho.or.jp/>